

1 新潟大学医歯学総合病院

所在地 〒951-8520 新潟県新潟市中央区旭町通1番町754
 TEL 025-227-0728 FAX 025-227-0973 HPアドレス <http://www.nuh.niigata-u.ac.jp/>

● 病院概要

● 開設者名 国立大学法人 新潟大学 ● 病院長名 鈴木 榮一

● 標榜診療科目
 内科、循環器内科、内分泌・代謝内科、血液内科、腎臓内科、呼吸器・感染症内科、心療内科、消化器内科、肝臓・胆のう・膵臓内科、神経内科、腫瘍内科、精神科、小児科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、整形外科、形成・美容外科、小児外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう・頭頸部外科、産婦人科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、救急科、リハビリテーション科、病理診断科、歯科口腔外科、歯科、矯正歯科、小児歯科

● 使用許可病床数

	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	763床	669.5人
精神	64床	55.0人

● 一日平均外来患者数 2,282.0人 ● 医師数 常勤 504人 非常勤 19.2人
 ● 年間手術件数 10,611件 ● 年間出産件数 496件
 ● 病院併設施設 無 ● 救急告示病院の指定 有
 ● 学会指定施設状況 各種学会の全65施設



● Access



● 新潟駅前（万代口）から市内バス乗車、「市役所前」下車 徒歩3分 又は「新潟大学病院」下車すぐ

照会先
 総務課総合臨床研修係
 TEL 025-227-0728 FAX 025-227-0973
 E-mail ctc@med.niigata-u.ac.jp

病院見学の受入 随時
 申込方法
 新潟大学医歯学総合病院総合臨床研修センター HP
 病院見学よりお申し込み下さい。

医学生の皆様へ

● 研修の特徴
 2年間で3つ以上の病院を経験できるプログラム。どのようなキャリアプランにも対応でき、進路を見据えた研修が可能。

アカデミックな研修



大学病院

プライマリー、スキル面の研修



協力病院



地域病院



給料はそれぞれの病院の基準で出る

充実研修環境・厚い指導陣

大学病院と関連施設での研修により、多くの指導医のもとで難解症例に対する問題対応能力、プレゼンテーション能力を習得するとともに、プライマリケアから専門研修まであらゆる症例に対応！



快適な研修環境

研修医だけの広い研修医室、専用の更衣室、シャワー室を完備。平成27年度から本格運用を開始した新潟医療人育成センターでは、各種シミュレーターを設置しています。

研修医仲間との絆

全員が大学病院から研修を開始することで、出身大学に関わらず研修医仲間としての意識を持ちながら、スムーズに研修をスタートすることができます。



協力的・地域研修病院の研修時期を選択

全ての研修医が大学病院からスタートし、その後、順次協力的病院・地域医療研修病院に移行します。

協力的・地域医療病院は50病院

協力的病院は新潟県内外含め充実の34病院、地域医療研修病院は16病院から選ぶことができ、多彩な研修が可能となっています。



研修概要

研修プログラムの目的と特徴（平成31年度研修医）

● 目的

すべての研修医が良好な患者・医師関係と医療面接、基本的な身体診察法、医療記録、チーム医療、問題対応能力、安全管理、症例提示、診療計画、医療の社会性といった医師として必要な基本姿勢・態度を身につけるとともに、日常診察で頻りに遭遇する疾病や病態をより多く経験し、プライマリ・ケアとしてそれらに対応できる基本的な診療能力を修得することを目指す。そのために、多数の指導医のいる新潟大学医歯学総合病院と臨床の第一線の間である関連施設で研修を行う。

● 特徴

- 新潟大学医歯学総合病院と関連施設による臨床研修病院群での研修である。
- 卒業直後は大学病院で研修を開始し、概ね大学と関連施設でそれぞれ12ヶ月研修する。
- 研修プログラムは3種類（各研修期間は下記参照）。1ヶ月を4週間とし、週末に異動交代する。
- すべての研修期間を通じて、研修プログラムの管理・運営は大学病院総合臨床研修センターが担当する。
- 2年間の臨床研修修了後、大学病院の各専門診療科での専門医認定制度を考慮した研修、および医学部・脳研究所での研究に遅滞なく移行でき、さらに、大学院医歯学総合研究科への進学も円滑に行える。
- 研修プログラム

研修プログラム	自己設定研修プログラム	産婦人科重点研修プログラム	小児科重点研修プログラム
内科	6か月	6か月	6か月
救急	3か月	3か月	3か月
必修選択	1か月以上を2科目	1か月以上を2科目	1か月以上を2科目
地域医療	1～3か月	1～3か月	1～3か月
希望科		産婦人科6か月	小児科6か月
自由選択	10～12か月	4～6か月	4～6か月
		産婦人科で研修開始・修了	小児科で研修開始・修了

● 協力病院・協力施設

新潟県立がんセンター新潟病院、立川総合病院、長岡赤十字病院、新潟県立新発田病院、新潟県立中央病院、厚生連長岡中央総合病院、済生会新潟第二病院、下越病院、厚生連柏崎総合医療センター、新潟労災病院、厚生連村上総合病院、新潟白根総合病院、独立行政法人国立病院機構西新潟中央病院、信楽園病院、木戸病院、厚生連新潟医療センター、燕労災病院、新潟県立吉田病院、済生会三条病院、厚生連三条総合病院、新潟県立十日町病院、厚生連上越総合病院、厚生連糸魚川総合病院、厚生連佐渡総合病院、新潟中央病院、独立行政法人国立病院機構新潟病院、魚沼基幹病院、秋田赤十字病院、山形県立中央病院、竹田総合病院、水戸済生会総合病院、長野赤十字病院、鶴岡市立荘内病院、新潟県立精神医療センター、厚生連あがの市民病院、南部郷総合病院、新潟南病院、新潟臨港病院、新潟県立妙高病院、新潟県立柿崎病院、新潟県立坂町病院、新潟県立津川病院、新潟県立松代病院、新潟県立加茂病院、佐渡市立両津病院、厚生連小千谷総合病院、亀田第一病院、津南町立津南病院、厚生連豊栄病院、厚生連けいなん総合病院

● 研修医の待遇（平成31年度研修医）

1年次月額（2年次月額も同額 ただし、**協力的施設勤務の場合は各施設の処遇となる**）
 基本給：日給 9,100円
 臨床研修手当：120,000円
 月額平均 計：302,000円

ICLS研修会無料受講

新潟医学振興会奨学金制度有

休日当直手当有

学会等参加旅費支援制度有

● 勤務体制 始業及び就業 8：30～17：15

● 研修医当直

（救急研修時）回数（月平均）：5～6回/月
 当直時の勤務体制（研修医以外の当直医数）：2人
 （当直研修医数）：1人
 勤務体制・当直明けは申し送り後、原則勤務フリー
 （産婦人科研修時）回数（月平均）：4回/月
 当直時の勤務体制（研修医以外の当直医数）：2人
 （当直研修医数）：1人
 勤務体制・当直の翌日は原則勤務フリー
 （小児科研修時）回数（月平均）：1～2回/月
 当直時の勤務体制（研修医以外の当直医数）：1人
 （当直研修医数）：1人
 勤務体制・当直の翌日は原則勤務フリー

● 研修医の学習環境

居室 広さ140㎡の専用の研修医室
 専用の机と個人用メールボックス有
 各机にはインターネット端末が配備され、メールや文献検索等が常時可能、プリンタは2台設置、病院医療情報端末設置（閲覧のみ可能）
 更衣室 男女別で個人ロッカー配置、シャワー室設置
 休憩室 ソファ、テレビ設置
 図書・文献 国内図書 180,326冊 国外図書 159,836冊
 国内雑誌 3,679種類 国外雑誌 3,961種類
 8：00～22：00利用可能
 インターネット環境 各自の机からインターネット接続可能
 （文献検索システム「Up To Date」等利用可能）

● 研修の宿舎の有無など

宿舎 病院近隣の賃貸住宅の提供斡旋有（敷金、礼金、仲介手数料、更新料無）
 食事 売店、職員食堂、レストラン、コーヒーショップ、コンビニエンスストア
 駐車場 自宅から片道2km以上の希望者に全員支給（月額1,030円の自己負担あり）